

福祉用具編①

靴型装具

例えば…

- ・足首が柔らかい
- ・外反・扁平足



こんな目的があります！

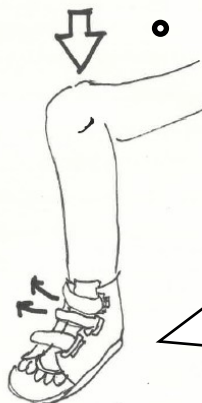
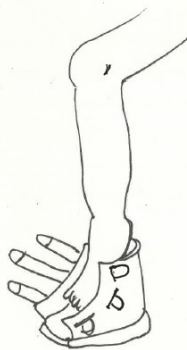
- 変形の予防
- 足部の保護
- 筋肉の正常な発達
- 運動機能の改善

こんな理由で使っています！

- ・長時間適切な位置で足底接地が出来る。
- ・車椅子（バギー含む）乗車時に障害物や扉、壁などから足を守る。
（緊張が高く膝が伸びてしまうお子さんや足を投げ出しやすいお子さんなど）
- ・姿勢が良くなる事で活動してほしい筋肉が働きやすくなる。
- ・立つ・歩く時の姿勢が安定する。

履かせ方

- ①ベルトを外し、靴をしっかりと広げる。
- ②膝と足首を曲げて足を入れかかとをしっかりと奥に入れる。
（足を入れて、かかとをトントンする）
- ③ベルトをしっかりとめる。



かかとがしっかり入るように
上から少し圧をかける。

足首のベルトはしっかりとめて、それ
以外のベルトはきつすぎず緩めすぎ
ずにとめる。
（ピッタリとめないと靴擦れの原因になる
場合があります。）

見方のヒント

- ・お子さんの身体状況や環境面によって、装具の目的が異なります。
- ・装着時間や使用場面・使用方法が分からないときや、小さくなったか心配な場合などは、担当のリハビリ職員に相談してください。